

■令和3年度下期 産業保健研修会（産業保健スタッフ向け）【単位取得無し】

* 印は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ／内容	講師／所属・役職・資格等／定員
10月5日（火）	「書くだけで自己肯定感がUP！！～1本のペンと1冊のノートで眠っているあなたの力を引き出せる～」	山元 孝二
14:30～16:30	ノートに書くことで自己肯定感を上げるためのスキルを身につけ実践できるようになります。1本のペンと1冊のノートで眠っているあなたの力を引き出すワーク(参加型の研修)です。(こころしつとこセミナー)	三重県立こころの医療センター 精神保健福祉士 18名
10月26日（火）	死生学を通じてのグリーフカウンセリング技法	橋元 慶男
14:30～16:30	職場でのグリーフ患者のサポートケアやカウンセリング技法を学ぶ。	当センター産業保健相談員 (カウンセリング担当) 18名
10月27日（水）	労災事故発生の場合の具体的な対応について	林 準之助
* 14:00～16:00	労災事故も軽微なものから重大事故に至るまでの対応については、事業所としてとるべき処置が異なり、被災労働者に対する労災保険適用も令和2年9月施行の法改正により一部変更されていることなど、具体的事例を交えて労災事故(業務災害・通勤災害)発生の際の対応、また労災保険と社会保険との適用の違いなどを説明。	特定社会保険労務士 18名
11月5日（金）	産業保健スタッフが知っておきたい職場におけるメンタルヘルス対策最新情報	青木 良美
* 13:30～15:30	令和4年を目標に定めた国の5か年計画「第13次労働災害防止計画」では、「仕事上の不安、悩み又はストレスについて、職場に事業場が資源を含めた相談先がある労働者の割合を90%以上にする」といった目標などがあります。メンタルヘルスに関する社内相談窓口設置のポイントなどについて事例と共に伝えたいです。	こころの耳運営事務局 臨床心理士・公認心理師 18名
11月26日（金）	メンタルヘルスと生活習慣病に使用される薬と事業所の感染対策	片山 歳也
14:30～16:30	メンタルヘルスに使用される薬(睡眠薬、抗うつ薬等)、生活習慣病治療薬、および事業所における主な感染対策(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹等)について、新薬や最近の話題を交えて解説し、事業所における産業保健指導の一助となることを目標とします。	JCHO東京高輪病院 薬剤部長 18名
11月30日（火）	ストレスチェックの集団分析による職場環境改善への活用	安保 明子
14:30～16:30	ストレスチェック制度の導入から6年目、現状と課題を整理し、いきいき職場づくりのために結果を生かす方法を考えましょう。	当センター産業保健相談員 (保健指導担当) 18名
12月7日（火）	コロナがもたらした変化 事例から考えるメンタルヘルス活動	矢野 一郎
14:30～16:30	昨年初夏くらいから相談が急増しました。コロナ禍によってプライベート・仕事両面でのストレスの増加が原因です。今回は、具体的なケースを通じて予防から対処までの流れを考察したいと思います。	当センター産業保健相談員 (カウンセリング担当) 18名
12月14日（火）	ラベル・SDSの見方と活用	浅野 保
14:30～16:30	化学物質による労働災害を防止するためには、化学物質の危険有害性を知ることが重要であり、また化学物質のリスクアセスメントを実施するためにも、使用している化学物質の情報が必須となります。これらの情報を得るために、安全データシート(SDS)の見方を説明します。	当センター産業保健相談員 (労働衛生工学担当) 18名
1月21日（金）	メンタルヘルス不調による休職者の円滑な職場復帰に向けて～リワーク支援の紹介～	障害者職業カウンセラー
14:30～16:30	三重障害者職業センターのリワーク支援(職場復帰支援)について、支援内容や事例等を紹介し、円滑な職場復帰に向けた留意事項等について説明します。	三重障害者職業センター 18名
1月26日（水）	「治療と仕事の両立支援」の進め方	上住 津恵
* 14:00～16:00	「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」に沿って、具体的な進め方についてお話しします。治療と仕事を両立するために職場でできる取り組みについて一緒に考えましょう。	当センター産業保健専門職 18名
2月16日（水）	睡眠学に基づく快眠技法	橋元 慶男
14:30～16:30	睡眠学を通して、睡眠不足や不眠の部下をケア指導する技法を学ぶ。	当センター産業保健相談員 (カウンセリング担当) 18名
2月18日（金）	産業看護の進め方ーコロナ禍での産業看護活動	河南 文子
14:30～16:30	治療との両立支援や高齢者雇用が進む中での産業看護活動に新たに感染症への対応が必要になりました。テレワーク等働く人の環境が大きく変わる中で看護職はどのように活動を進めるのか、一緒に考えましょう。	当センター産業保健相談員 (保健指導担当) 18名
3月17日（木）	産業保健スタッフによる職場巡視のポイント	後藤 義明
14:30～16:30	産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や、事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。	三重産業医会 理事 18名